

かけはし

学校通信 8月号
うきは市立吉井小学校
令和 5年 8月 2日
文責 校長 佐々木尚子

2学期が始まります。

子ども達がとても楽しみにしていた夏休み。いかがお過ごしだったでしょうか。

温暖化がさらにグレードを上げ沸騰化という言葉も出てくるほどに、猛暑でした。また、台風や局地的な雷雨に見舞われることもあり、楽しい思い出の中に緊張感を味わった夏休み期間だったのではないのでしょうか。

子ども達は、この夏休み期間中、地域での行事や近所の方々とのふれ合い、懐かしい親戚の方と過ごした時間など学校では味わえない体験をたくさんしたことでしょう。この体験は、心の栄養となり生きていくための技を知らず知らずうちに身に付けているものです。吉井小学校での夏の思い出を2つ紹介します。

子ども御輿の復活＝吉井祇園祭＝



4年ぶりの吉井祇園子ども御輿の復活でした。

P T A理事さん方が夜に集まり、2つの御輿の修復を手作業でしていただきました。

子ども達は立派になった御輿を担ぎ、「わっしょい！」のかけ声で一つにまとまって交流広場までの往復を歩きました。汗びっしょりになり暑かったですが、子ども達も参加していただいた保護者の方々もやり遂げた気持ちをもつことができたように思います。子ども達が地域の行事に関わり、楽しさを味わうことから生まれ育った吉井を愛する気持ちをもって更に、大事にしていこうとする思いを育んでほしいと思います。



さて、祇園祭りに関してもう一つ、大事な報告があります。新聞にも掲載されていましたが、おはやし二の組の方々が、吉井町のお囃子を絶やさないように、また、吉井小の和楽器クラブの練習がスムーズにできるようにと、実際の演奏を録音したり、指使いや叩き方を分かりやすく動画にしたりと、とても精巧なDVDを作っていただいています。仕事の合間をぬっての制作、大変な時間をかけて完成されています。これから大事に使わせていただきます。ありがとうございました。

平和学習＝8月4日＝



本来ならば、8月6日広島に原子爆弾が投下された日に平和学習を行います。今年、日曜日となるために4日に行いました。子ども達は、6年生が長崎で見たり聞いたりして学んだこと、そして、感じたり思ったりしたことを1年生から5年生に伝えました。

6年生の発表を聞いた、1年生は、「なぜ、戦争するんですか」「どうして爆弾に名前がついているのですか」等と次々に質問し、2年生では、「今の長崎はどうなっているのですか」というような質問に対し、6年生がタブレットを使って今の長崎の写真を紹介し、2年生がほっとしたような雰囲気になりました。更に、5年生では、「・・・今、ロシアやウクライナでも戦争があつてたくさんの人が・・・」と世界情勢と関連させて自分の思いをまとめている子がいました。

平和について考えることは、自分や周りの人が幸せに暮らしていくことを考えることです。1年生は1年生なりに、6年生は6年生なりに、みんなが楽しく仲良く生活していけるような行いを常日頃から考えていく心や行動を大事にしてほしいと思います。

＝お知らせ＝

◆◆ 祖父母学級アンケート結果

1学期、祖父母学級を行いましたところ、祖父母の方から温かいご感想をいただき、ありがとうございました。職員にも子ども達にも伝えさせていただいています。その折、祖父母学級の持ち方についてのアンケートにもご回答いただいております。遅くなりましたが、結果をお知らせします。

《祖父母学級のもちかたについて》 複数回答可

- | | |
|---------------------------|-----|
| ①今回のように全体での学習発表会がよい。 | 78% |
| ②各クラスでの学習参観がよい。 | 32% |
| ③昔遊びなど、孫とふれあう時間があつて欲しい。 | 30% |
| ④その他 ・全体とクラスなどを交互にしてはどうか。 | |

ご協力いただき、ありがとうございました。来年度の参考にさせていただきます。

◆◆ 今後の予定

- 8月27日(日) 学校美化作業(保護者のみ) 集合 7:30
9月1日(金) 学習参観・懇談会・委員会(16時:学級・生活 19時:地域)
9月24日(日) 運動会 {午前中}